



星が先制弾

スポーツニッポン 2018年11月18日(日) 9版A

ファン感謝デー 11月16日・17日・18日



片野坂監督 就任時J3から3季で昇格

馬場主将、三平、藤本、後藤の2桁得点カルテットで攻撃サッカー貫いた

強化部長は監督を絶賛 選手層が厚いとは言えないチームをJ1に押し上げた片野坂監督の手腕を、西山晋平強化部長は「限られた戦力を最大限引き出してくれる。マネジメント能力もたけて、この成績は監督の力が大きい」と絶賛。馬場は「誰がいても同じサッカーができ、競争意識が高かった」と振り返った。

先制ゴールを決めた星が、今季新加入で主将を務めた馬場が、そして就任時はJ3だったチームをJ1に導いた片野坂監督が喜びを爆発させた。涙の指揮官は「素晴らしい成果をつかむことができた。(選手には)おめでとうと伝えた」と感極まった。

前年18分、個人技で持ち込んだ岩田の折り返しを星が決めて先制した。「1年間やってきた形が出た。入って良かった」と星。最終関門に同点に追い付かれたが、3チームが勝ち点76で並んだ中、得失点差で上回った。自動昇格を決めた。

リーグトップの76得点をマークした片野坂流の攻撃サッカーが実を結んだ。「覚悟が必要だった。駄目なら自分の責任と開き直した」という16年に監督初体験でJ3優勝、昨年J2で9位、わずか3年でJ1へ引き上げた。その哲学は、コーチとして師事した広島時代のペトロヴィッチ、森保両監督、G大阪時代の西野、長谷川両監督から学び取ってきた。

「ペトロヴィッチさん、森保さんの攻撃のアイデアは仕掛けた。西野さんの攻撃も良かった。健太さんは縦に速い攻撃サッカー」。自身はDFだったが、「攻撃が好きだし、見るほうも楽しいでしょ」とそれぞれをアレンジして指揮する。

メンバーを固定せず競争を促し、馬場、三平、藤本、後藤の2桁得点カルテットが誕生した。今季加入し主将も務めた自身シーズン最多の12得点を挙げた馬場は「いつも外されるからならないから頑張らない」と危機感を持ち続けてプレーした。今季、夏場に5試合白星から遠ざかったが、攻撃的なスタイルは最後までふれなかった。

山形10-0(1勝) 大分6-0(1勝) アルヴァロ・ロドリゲス(後46) 【分】星(前)

勃起障害(ED)の治療薬 HEYAR GRSN 電話相談無料

08年ナビスコ杯V 大分トリニータ 94年に大分トリニティとして発足。99年に大分トリニータに改称し、J2に初年度から参加した。2002年にJ2で優勝し、03~09年は

社長万感の思い 〇〇大分の覆社長は「監督、選手に感謝」とJ1昇格に万感の思いだった。J3で戦った16年に大分県から派遣されて就任。「1年でJ2に戻らないと経営面で大変なことになると思った」と当時の振り返る。今季の目標は「勝ち点70、6位以内」で、来年

OB西川、清武祝福 〇〇6年ぶりのJ1復帰を想定していたJ1昇格を1年早く成し遂げた。来季に向けて「ホームゲームに1万5000人くらい集められるよう知恵を絞りたい」と話し、「うれしい気持ちもあるが、クラブも営業を頑張らない」と気合を入れた。

大分に在籍経験ある選手たちも祝福した。05~09年まで在籍した浦和のGK西川=写真②は自身のツイッターに「祝大分トリニータ祝J1昇格おめでとうございます。感動をありがとうございます」と絵文字を入れて喜びを表現。08

任天堂Nintendo Switch 29,980円 新品買取価格 26,500円 88%換金率 高山質店

壮大な27ホール YouTubeで空撮動画公開中 夜須高原カントリークラブ

秋の特別料金プラン フライデー レディースプラン セルフデー 薄暮プレー コンパパック